

インタビュー
コーナー

医療情報の共有化や治療の選定など患者さんにとって最適な治療ができる環境を会員の皆さんと維持したいと考えています。



琉球大学医学部 脳神経外科学分野 教授
石内 勝吾 先生

Q1. この度は、琉球大学医学部脳神経外科分野 教授就任おめでとうございます。沖縄に赴任されてのご感想をお聞かせいただけますでしょうか。

初代 六川二郎教授（1975～1997）、2代 吉井與志彦教授（1997～2009）の後を受けて2009年6月に着任しました。

「脳科学を基盤とする脳神経外科学の発展」を目標に教室運営を行う所存です。

皆様どうぞよろしくお願い申し上げます。

赴任後、慌しく1ヶ月が過ぎました。自分が働いている研究室や病棟また琉球大学医学部附属病院の手術室からもエメラルドグリーンの海が見えることに最近気づきました。沖縄の海は関東の海のように潮のおいがないので判りませんでした。前任地群馬県の前橋は海なし県であり、沖縄の豊かな自然に魅力を感じています。

琉球王国という独自の文化の栄えた土地であり、その精神の本質を学びたいと思います。とりわけ高齢者の前向きな姿勢には驚かされました。沖縄に来て週2例ずつ関連病院から紹介された患者さんの脳腫瘍の手術を行っています。中には80歳をすぎた方もいて脳外科の手術の適応年齢は、本土の高齢者より10～15歳高いのではないのでしょうか。

最近の神経科学の研究で、ヒトの脳細胞は一

P R O F I L E

- 昭和60年3月 群馬大学医学部医学科卒業
 - 昭和60年4月 群馬大学医学部脳神経外科入局
(主任 大江千広教授)
 - 平成2年7月 群馬大学医学部病理第一研究生
(主任 中里洋一教授)
 - 平成10年1月 医学博士「中枢性神経細胞腫の分化能に関する研究」
 - 平成11年1月 科学技術振興事業団「脳を知る」(CREST) 研究員(～平成15年まで)
研究課題「グリアとグリアの腫瘍におけるグルタミン酸受容体の解析」
 - 平成11年7月 群馬大学医学部脳神経外科助手
 - 平成14年9月 群馬大学医学部脳神経外科講師
群馬大学医学部脳神経外科外来医長
 - 平成16年10月 21世紀COE「加速器テクノロジーによる医学生物学研究」分担研究員 研究課題「神経膠芽腫の浸潤性増殖に対する重粒子線の作用機序に関する研究」
 - 平成18年10月 21世紀COE「加速器テクノロジーによる医学生物学研究」事業推進担当者
研究課題「癌の浸潤性増殖機構に対する重粒子線の作用機序に関する研究」
 - 平成19年1月 厚生労働省重粒子線がん治療中枢神経腫瘍臨床研究班員
 - 平成19年7月 独立法人放射線医学総合研究所 重粒子線治療ネットワーク会議
計画部会 中枢神経分科会委員
 - 平成21年6月1日 琉球大学医学部脳神経外科教授
受賞歴
 - 平成4年 時実利彦記念脳研究基金
 - 平成14年 第1回群馬大学付属病院GCP (Good Clinical Practice) 賞
 - 平成15年 第11回日本脳腫瘍学会「星野賞」受賞
専門分野
- 脳腫瘍の外科的治療、化学療法、分子標的療法、腫瘍放射線生物学 癌のシグナル伝達路の解析

生涯に渡り神経新生を行い老後も進化することが判明しましたが、沖縄の高齢者を見るとまさにそれを証明していると思われる方がいて大変興味深いと感じています。

Q2. 本県では脳神経外科医が不足し、特に離島地域においては深刻な問題となっています。このような状況のなかで琉球大学脳神経外科の果たす役割は大きいと思いますが、離島医療、県下の脳神経外科医療への抱負をお聞かせ下さい。

琉球大学医学部脳神経外科は地域医療への貢献と地域医療との調和を目指します。亜熱帯・島嶼環境などその地理的特性から、離島医療は本県の大きな問題であると認識しています。現在山口大学、福岡大学など他県の協力を得ることで離島の脳神経外科医療が成り立っていることを認識しなければなりません。背景には医師の偏在化などの社会的問題もあり解決は容易ではありませんが、沖縄県の考え、琉球大学としての立場、地域基幹病院の意向を踏まえながら離島医療問題の本質を明確にすることから解決策を探りたいと考えます。

沖縄県医師会医学会脳神経外科会の中に四金会という脳神経外科医の学術集会があります。県下の脳外科医が年4回集まるわけで会員の皆さんと知り合いになり協力して沖縄県の地域医療の向上に貢献したいと思います。車で30分もかからない地域で皆さん活動していますので、顔見知りとなり、調和を崩さず融和しながら医療を推進したいと思います。先日県医師会館で世話人会が開かれました。公式な学術集会とは別に、2ヶ月に一度、大学と基幹病院で交互に症例検討会を行うことが決まりました。普段から島中の脳外科医が知り合い、情報交換を密にすることで医療情報の共有化や治療の選定など患者さんにとって最適な治療ができる環境を会員の皆さんと維持したいと考えています。

また、忙しい日常診療に埋没しないで島の中で治療したことを論文として記載し世界に発信する習慣を作ることも重要と思います。

Q3. 脳神経外科の領域は変性疾患治療からインターベンションまで革新的な治療法開発が行われています。このため、脳神経外科に興味を持つ若い医師も多いと思います。これらの医師を脳外科に取り込む良いアイデアがございましたらお聞かせ下さい。

脳神経外科学の主要疾患は脳腫瘍と脳血管障害です。

脳腫瘍の中でとりわけ悪性の神経膠芽腫は現行の治療では5年生存を得られず革新的な治療法の開発が望まれています。重粒子線や分子標的療法などの臨床治験が今後活発になると思われます。神経膠芽腫は「がんの中のがん」といわれる疾患ですので、この病気に対する治療法の開発はすべてのがん治療に大きなインパクトを与えるはずで、我々はこの課題を解決すべく研究中です。

脳血管障害は適応に応じて手術と非観血的な血管内治療などが行われています。とりわけ血管内治療は患者さんへの負担が少なく、治療道具の開発が目覚しく今後の発展に期待が持てます。

変性疾患を含む神経疾患では、パーキンソン病や痴呆症の原因であるアルツハイマー病をはじめ、多発性硬化症、アミロイド血管炎などが重要です。これ等の疾患は本質的には脳機能を正常に保つための神経再生・新生機構の異常であり、正常な脳の発生、老化の仕組みの解明がその根本治療の確立に必要です。

脳神経外科は神経科学の一分野でありとりわけ脳科学の魅力を若者に伝えることで脳神経外科学の発展に貢献するような人材が出てくることを期待しています。

Q4. 県医師会に対するご意見、ご要望がありましたらお聞かせください。

広報活動、学術集会への支援など県医師会の果たす役割は多大かと思います。

大学の方も積極的に講演活動、啓蒙活動を行う準備がありますので、どうか今後ともよろしくお願い申し上げます。

Q5. 先生の座右の銘、日頃の健康法やご趣味などをお聞かせ下さい。

脚下照顧

御実家が禅寺の高校の担任から教わりました。禅寺では門のところに脚下照顧とかかれた札が掲げられているそうです。

常に自分自身を見つめなおし不備な面を整備し将来に備えて勉強することが大切と考えています。また、自分の判断に客観性があるか、自分のことより周りのことを優先して考えているかをいつも自問しております。

日ごろの健康法

特別なことは行っていませんが、タバコはす

わず、機会飲酒で普段は飲みません。野菜、果物、魚を食べ肉類を多食しない。お茶や水分を十分摂取し、成人病を予防しています。

趣味は読書。吾を忘れてもめり込む物語性の強いものもよく、NatureやScienceなどの国際誌の最新論文を読むのも面白い。最近は飛行機に乗ることが多くなり、邪魔されずに読書できる最善の時間となっています。

この度は、お忙しい中インタビューにご回答いただき、誠に有難うございました。

インタビューアー：広報委員 鈴木 幹男

お知らせ

8月号に掲載しました報告「各地区医師会役員決定」の沖縄県公務員医師会役員欄（33ページ）に誤りがありましたので、お詫び申しあげ、下記のとおり改めて掲載いたします。

沖縄県公務員医師会

(任期：平成21年4月1日～平成22年3月31日)

| 役職名 | 氏名 | 医療機関名 | TEL |
|-----|--------|----------------------|--------------|
| 会長 | 本竹 秀光 | 県立中部病院 | 098-973-4111 |
| 副会長 | 小濱 守安 | 県立中部病院 | 098-973-4111 |
| 副会長 | 宮里 義久 | 県立南部医療センター・こども医療センター | 098-888-0123 |
| 書記 | 尾原 晴男 | 県立中部病院 | 098-973-4111 |
| 理事 | 大城 真理子 | 県立北部病院 | 0980-52-2719 |
| 理事 | 遠藤 和郎 | 県立中部病院 | 098-973-4111 |
| 理事 | 橋口 幹夫 | 県立中部病院 | 098-973-4111 |
| 理事 | 當銘 正彦 | 県立南部医療センター・こども医療センター | 098-888-0123 |
| 理事 | 吉村 仁博 | 県立南部医療センター・こども医療センター | 098-888-0123 |
| 理事 | 久貝 忠男 | 県立南部医療センター・こども医療センター | 098-888-0123 |
| 理事 | 宮川 治 | 県立精和病院 | 098-889-1390 |
| 理事 | 上原 哲夫 | 県立宮古病院 | 0980-72-3151 |
| 理事 | 上原 真人 | 県立八重山病院 | 0980-83-2525 |
| 理事 | 宮里 達也 | 福祉保健部 | 098-866-2161 |
| 理事 | 安慶田 英樹 | 病院管理局 | 098-866-2832 |
| 監事 | 上原 真理子 | 福祉保健部 | 098-866-2209 |
| 監事 | 糸数 公 | 福祉保健部 | 098-866-2169 |